

特集

茨城県大洗町、金環日食(2012.5.21)

西原 征治

1. はじめに

国内で金環日食が見られるとのことで、仲間5名で見に行くこととしました。場所の選定は景色が良く、安宿があり、他の観測者が少なく、娯楽等の楽しめる場所があり、宿と観測場所が近いこと等を考慮し茨城県大洗町としました。ストリートビューで下見もしました。さらに、苫小牧～大洗のフェリーでいけることも大きな要因でした。

2. 事前に行ったこと

本州の金環日食エリアに住む友人に自作のソーラーフィルターを作り(1枚の作成費用約20円)送ることにしました。全ての友人から感謝の手紙や電話は頂きましたが、食べ物等の特産品は一個も届きませんでした。改めて友人とはそんなもんだと気づかされました。

3. 大洗に到着して

観測場所は宿の傍の海岸の鳥居を入れた景色に決めました。日食前日には太陽の方向、高度等を確認しました。さらに、観測機器の設置場所、荷物の置き場所等も決めました。

その後国営ひたち海浜公園でハワイアンショー等を見たり楽しく遊びました。

4. 事前に写真撮影等で考慮したこと

食の最大時刻を中心に5分毎の撮影ですが、大切なのは肉眼でしっかりと見ることでした。

5. 観測当日の状況

天候に恵まれて、全ての工程を見ることができ写真もおおむね予定通り撮影できました。



6. 帰ってきて写真作成の後に

大洗から帰り金環食の写真を作成後、とある場所でアンパンマンの絵が飾られていました。それをジーンと見ていたらアンパンマンは金環食の写真から作られていることに気づきました。

7. 完成した写真です

大洗海岸の岩礁に立つ「上磯の鳥居」と金環食です。更に金環食の写真で作成したアンパンマン風?の写真です。



8. おわりに

天候にも仲間にも環境にも恵まれ、金環食を思い切り楽しめました。また一つ良い思い出ができました。

西原 征治